

「サイドモップ」 取り付け方法

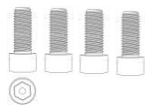
準備

梱包物確認

ブラケット



ネジ（4本）



モップ（1本）

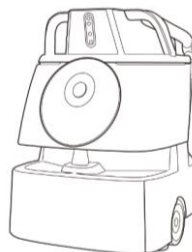


六角レンチ



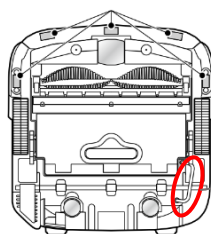
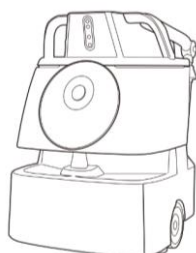
用意するもの

Whiz i アイリスエディション



手順①

ロボットを倒し、取り付け位置を確認します。



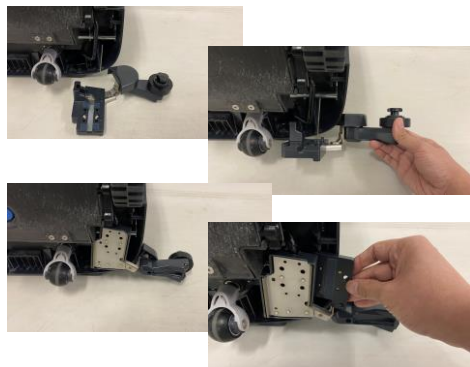
筐体正面から見て右側の
キャリングハンドル位の位
置を確認してください

【注意】 指定の取り付け位置以外にモップを取り付けると重大な事故につながる可能性があります。

【注意】 Whiz i アイリスエディション専用パーツであり、Whizには使用できません。

手順②

キャリングハンドルにブラケットを合わせます。



手順③

ネジ（4箇所）を締めます。

六角レンチを使用してください。



【注意】 ブラケットの破損・落下は、本体や床を傷つける可能性があるため、同梱されたネジ以外は使用しないでください。

【注意】 ネジがきちんと締まっていることを確認ください。

手順④

ロボットを起こします。



手順⑤

ハンドルネジを緩め、
モップを差し込み、再び締めます。



注意事項

- ・サイドモップは、Whiz i アイリスエディションが走行可能な場所のうち、ハードフロアでの使用を目的としています。
- ・モップ部分は障害物に接触しながら走行するように設計されているため、通行人のいない時間に利用してください。
- ・モップを付けた状態で、モップを付けていない状態で作成したルート走行させないで下さい。重大な事故につながる可能性があります。
- ※ブラケットのみの場合は、モップ付きルート及びモップ付きでないルートの両方が走行可能です。
- ・指定以外のモップを取り付けた場合の事故、ブラケットの破損、物的損害に関しては保証できませんのでご了承ください。

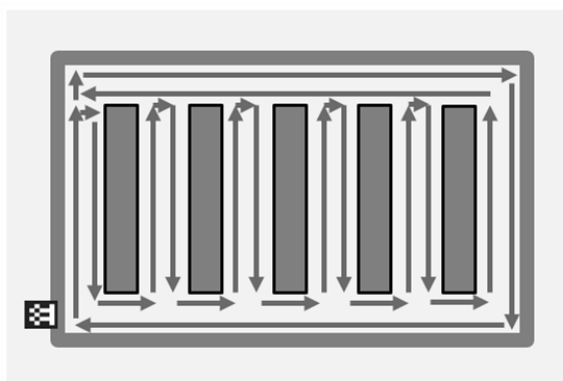
※ソフトバンクロボティクス「Whiz i」を業界に合わせたオプション開発を可能にしたAI除菌清掃ロボットです。

※「Whiz」の名称、ロゴはソフトバンクロボティクスの登録商標です。

ルート作成時のポイント

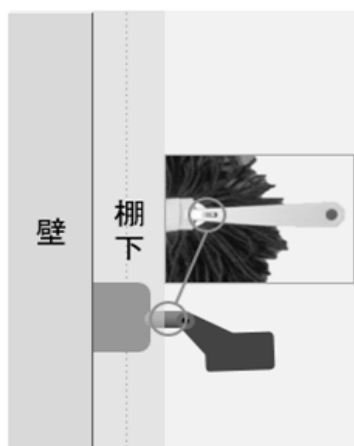
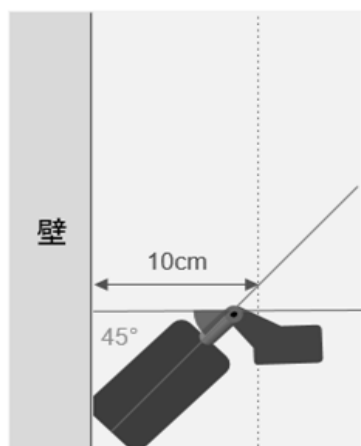
モップが機体の左側に取り付けられているため、清掃したい場所を機体の左側面でなぞるようにルート作成する必要があります。

※ルート作成前に環境確認することを推奨します



壁：モップの向きが壁に対して45°

棚下：モップの柄の穴の部分を棚下に合わせる



障害物回避は機体1台分手前から避ける

棚足の間隔が1m以下の場合は、手前のみ走行するようルート作成

